

進和学園／Honda車部品事業と多角化への取り組み



2024年11月22日

(社) 進和学園 & (株) 研進
http://www.kenshin-c.co.jp/

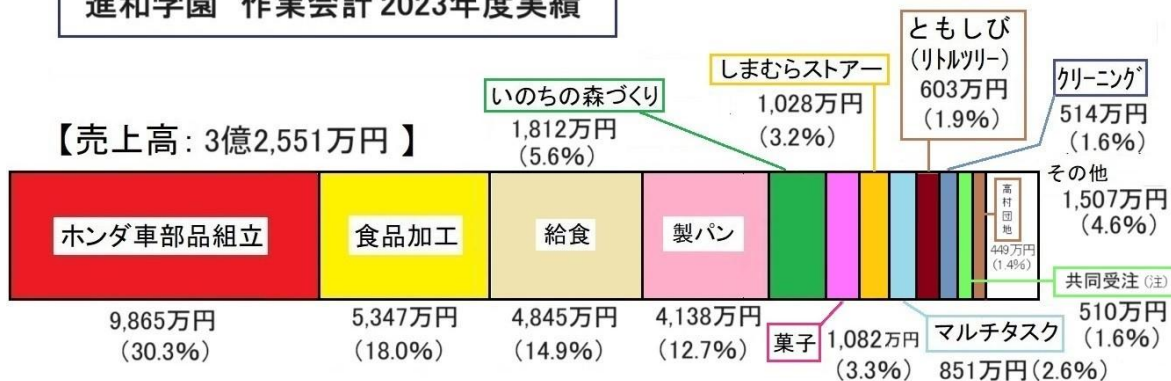
2024年11月22日
東京都北区障害者就労支援フェア

株式会社 研進 出縄貴史

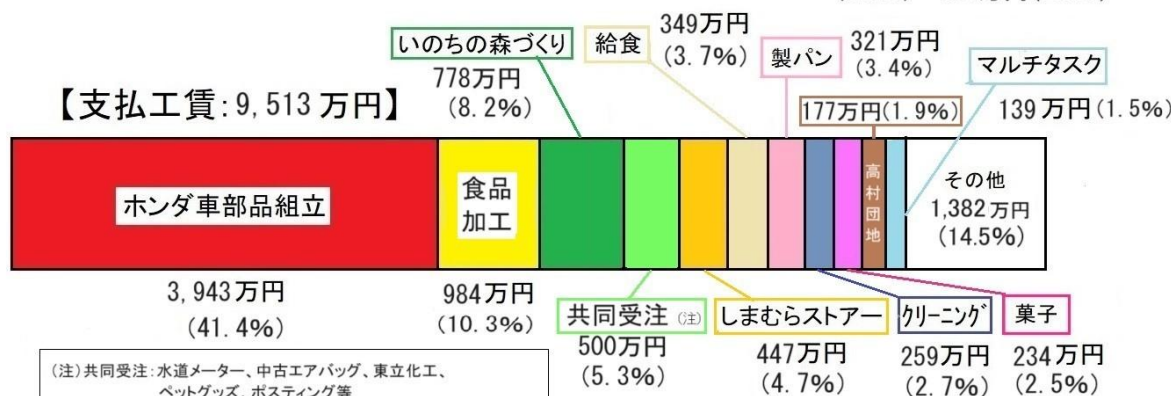


進和学園 作業会計 2023年度実績

【売上高: 3億2,551万円】



【支払工賃: 9,513万円】



(注) 共同受注: 水道メーター、中古エアバッグ、東立化工、ペットグッズ、ホスティング等
マルチタスク: 公園・施設等清掃、除草受託、ブルーベリー収穫等

進和学園 1958～& 研進 1974～



社会福祉法人 進和学園

株式会社 研進

初代理事長
出縄 明
(弟)

研進創業者
出縄光貴
(兄)
Honda出身



社会福祉法人 進和学園
本人中心 一人には一人のひかり

Ⅱ. 事業の多角化への取り組み

1. 「いのちの森づくり」プロジェクト

どんぐりや木の実を集めて苗木を育てる！
苗木を植樹して自然の森を再生する！



2006年～2024年3月末 苗木の累計出荷本数 **365,026本**

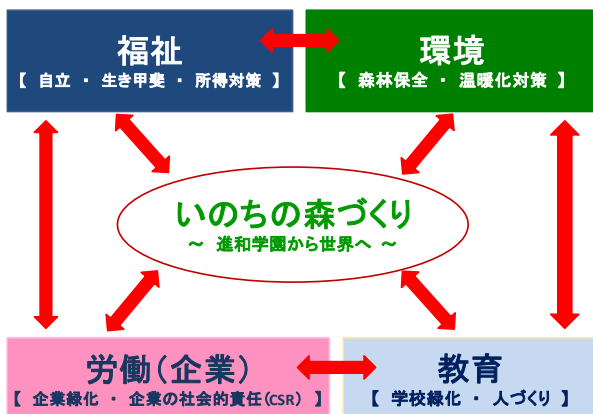


自然の森は、色々な種類が混ざり合っている。
好きな者だけを集めても駄目。
人間社会も同じ。
混ぜる、混ぜる！

横浜国立大学
名誉教授
宮脇 昭 先生



いのちの森づくり
その土地本来の木に
よる本物の森づくり



進和学園「いのちの森づくり友の会」

私達の活動の趣旨にご賛同頂ける方々を募集
森づくり基金を創設・運営

- ⇒ 個人会員:1口 年 1,000円より
- ⇒ 団体会員:1口 年 10,000円より
- ⇒ ①公共の「森づくり」に苗木を寄贈
- ②障害者の工賃に還元



どんぐりブラザーズ 福祉施設間連携による森づくりチーム

進和学園
湘南の風
あすなろの会
ライフゆう
横浜賀へーメット
コスモス学園
小田原支援センター
草笛の会
キルク
あるが
けいあい工房
県央福祉会



「いのちの森づくり」プロジェクト 苗木提供本数 & 「友の会」基金の活用実績

苗木: ① 販売 207,231本
② 「友の会」より寄贈 157,795本 } **365,026本**
「友の会」基金活用: 2009～2023年度 累計: **1億2,585万円**

進和学園「いのちの森づくり」プロジェクト活動実績

年 度	苗木提供本数	いのちの森づくり基金の活用実績 (2024年3月末現在)		
		事業数	苗木提供本数	活用基金 (苗木代金・労賃・経費等)
2009	11,986本	3	2,704本	1,204,800円
2010	24,243本	17	3,675本	2,467,410円
2011	28,064本	30	3,534本	3,836,919円
2012	39,650本	40	14,476本	8,991,417円
2013	38,607本	40	17,594本	9,266,423円
2014	22,489本	39	10,967本	13,331,659円
2015	20,392本	30	8,381本	10,010,692円
2016	26,132本	30	14,202本	12,493,184円
2017	26,271本	25	15,130本	11,662,474円
2018	22,910本	27	11,683本	8,006,247円
2019	27,224本	26	14,881本	10,698,148円
2020	16,268本	17	8,343本	7,372,266円
2021	20,258本	20	10,625本	9,337,085円
2022	22,806本	27	10,183本	7,416,132円
2023	17,727本	33	11,417本	8,952,037円
合 計	365,026本	404	157,795本	125,846,893円

「いのちの森づくり」派生事業／「里山ユニット」製作請負い
・発注企業: (株) ゴバイミドリ
①「里山工外」自体の製作 ②周辺業務の「施設外就労」

里山ユニット

里山ユニットの製作 新規事業にチャレンジ！

(株) ゴバイミドリ
代表 宮田生美 様

始まりは苗木でした。
進和学園さん達「どんぐりブラザーズ」が、種から育てた苗木の一部を、私達がつくる里山ユニットにご提供下さるようになったのです。そのうち、里山ユニットづくりのものをお手伝い頂くようになりました。里山ユニットづくりには決められた手順や作り方のルールがあります。根気と正確さのある作業です。植物への優しさも必要です。「どんぐりブラザーズ」の皆さんは、実直に、ひた向きに、この仕事に取り組んで下さいました。
今や、里山ユニット製作の大きな戦力です。こんな頼もしいパートナーに出会えたことを心から喜んでます！



写真左: ゴバイミドリ代表の宮田様のご指導を受け「里山ユニット」を製作する「しんわんネット」のメンバー
写真右: 「里山ユニット」への水やり「ははたき通和」の園芸班

「里山ユニット」は、里山の風景や自然を身近に楽しめる緑化ユニットで、日本在来の苗木を組み合わせて作ります。(株) ゴバイミドリ様より「里山ユニット」製作を障害のある方々の仕事としてご提供頂いています。「いのちの森づくり」の関連事業として進和学園メンバーは、働き甲斐に満ちた作業に励んでいます。



The
Forestkeeper:
Dr. Akira
Miyawaki

世界からも注目される
Miyawaki Method

2. 農福連携の取り組み

① 農産品加工場 OEM／自主製品「湘南とまと工房」

湘南とまと・みかん・ブルーベリー ジュース、ピューレ、ジャム類

地産地消／農業・地域の活性化／障害者自立支援

販売チャネル：地元スーパー、道の駅、有名レストラン・ホテル、百貨店

通販「楽天市場」「たべるとくらすと」「Yahooショッピング」



食品業界をはじめ衛生管理の国際的な
認証「HACCP (ハサップ)」を取得。
(2021.2)



② 「ブルーベリーガーデンしんわ」

生産効率の良い農産物 2012年開始！夏季の副収入
福祉工場隣接の畑4,500㎡ 約280本 観光農園方式を導入
2024年夏季収穫量：合計943kg／収入約230万円



3.「民福連携」の取り組み

① しまむらストアー(平塚市内1店舗)との連携

- ・バックヤード業務
- ・「施設外就労」3チーム
- ・自主製品販売



特例調整金(障害者雇用納付金制度)を本邦スーパー業界で初めて受給。



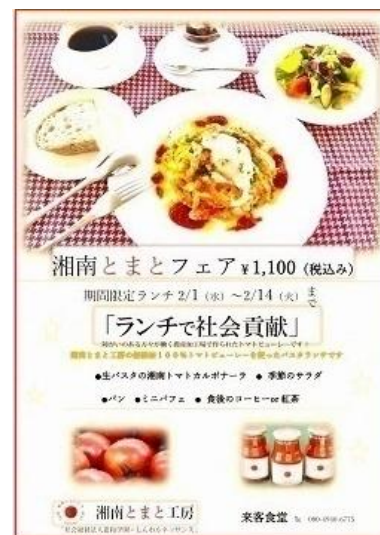
「在宅就業障害者マッチング事例集」(厚生労働省 2018)

② おやつで社会貢献 / Honda青山・和光(ホンダ開発様)

- ・1階 ウェルカムプラザ青山 Miles Honda Café
- ⇒ 2020年2月開店 湘南とまと工房ジュース&焼菓子5種類



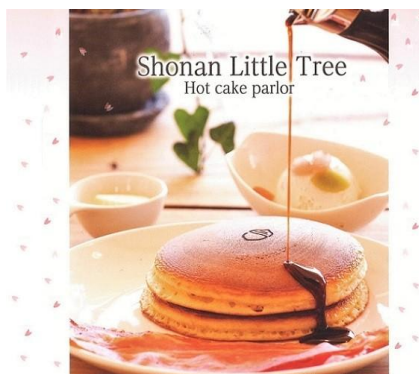
- ・食堂売店 福祉施設の手作り菓子「おやつで社会貢献」



ホンダ社内食堂メニューでのご利用

③ ホットケーキパーラー「湘南リトルツリー」

- ・「福祉の店:ともしびショップ」再構築
- ・文豪:池波正太郎も愛した日本の伝統的なホットケーキ
- ・Fru-Full(東京赤坂&梅ヶ丘)との提携
- ・コンセプト「多様性と調和」50種類の街の木を活用した内装



外テラスに続くウッドデッキ (2テーブル8名様)

アウトドアでのお食事でリフレッシュ!



ハーブ等の植栽に囲まれる外テラス (2テーブル8名様)



【人気のヒット商品】



神奈川新聞 2015年6月9日(水)



さわやかな味人気

あんに果汁、酸味を表現

【人気のヒット商品】



湘南の逸品！



湘南の逸品！

第14回

全国逸品セレクション
準グランプリ受賞！



神奈川県14「ともに生きる社会かながわ」～「湘南みかんぱん」を特集～

社会福祉法人 進和学園 2023年度 作業会計(売上高・支払工賃)実績

株式会社 研 進

作業種	利用者数	職員数 (上: 公的資金) (下: 作業会計)	年間売上高 (万円)	年間支払工賃 (万円)	1人当たり 月額工賃(円)	工賃還元率 (%)
ホンダ車部品組立	63 (一)	16(+2人) (14) (2)	9,865 (+25.3%)	3,943 (+7.8%)	52,158 (+7.2%)	40.0
食品加工	18 (一)	10(一) (10) (0)	5,347 (+15.8%)	984 (▲4.7%)	47,769 (▲19.4%)	18.4
給食	4 (▲1人)	11(一) (10) (1)	4,845 (一)	349 (▲0.9%)	72,729 (+23.8%)	7.2
製パン	12 (+1人)	7(一) (7) (0)	4,138 (+18.9%)	321 (▲7.2%)	22,291 (▲22.6%)	7.8
いのちの森づくり	9 (▲1人)	3(▲2人) (3) (0)	1,812 (▲33.5%)	778 (+4.9%)	72,037 (+16.5%)	42.9
菓子	9 (+1人)	3(一) (2) (1)	1,082 (+14.9%)	234 (+17.0%)	21,703 (+17.4%)	21.6
しまむらストアー (施設外就労) 自主製品販売161万円含む	12 (+4人)	3(+1人) (3) (0)	1,028 (▲3.3%)	447 (▲6.5%)	46,781 (▲6.0%)	43.5
マルチ・タスク (清掃・ブルーベリー等)	3 (一)	1(一) (1) (0)	851 (+6.6%)	139 (▲21.5%)	38,500 (▲21.5%)	16.3
ともしびショップ (湘南リトルツリー)	1 (+1人)	1(▲1人) (1) (0)	603 (+17.3%)	0 (交代勤務の利用者工賃は、製パンより支給)	0 (同左)	一
クリーニング	8 (▲2人)	2(一) (2) (0)	514 (+2.6%)	259 (▲0.8%)	26,938 (+23.8%)	50.3 【補足】
共同受注 (水道メーター、中古エアバッグ、東立化工、ペットグッズ等) (前年度 「その他」集計)	3 (前年度 「その他」集計)	1(一) (1) (0)	509 (+30.1%)	500 (前年度「その他」集計)	138,888 (前年度「その他」集計)	98.2 【補足】
高村団地	3(新規)	2(新規) (2) (0)	449 (新規)	177 (新規)	49,194 (新規)	39.4
その他	181 (+7人)	80(+20人) (79) (1)	1,507 (▲19.3%)	1,382 (▲0.4%)	6,363 (▲4.3%)	91.7 【補足】
総合計 (他の作業種を含む)	323 (+13人)	140(+23人) (135) (5)	32,551 (+11.4%)	9,513 (+29.2%)	24,543 (+5.5%)	29.2

【注】他の作業種 (売上高順:100万円以上)

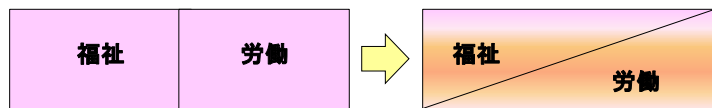
- | | | | |
|-------------------------|--------|--------------------------------|--------|
| ① eco nico(古紙活用トイレペーパー) | :285万円 | ⑤ 原木しいたけ | :154万円 |
| ② やえくぼ受注生産 | :199万円 | ⑥ ボールペン組立・封入梱包 | :146万円 |
| ③ 法人内清掃等(やえくぼ) | :166万円 | ⑦ 平塚市内公園清掃(やえくぼ、あさひ) | :122万円 |
| ④ クラフト・紙漉き・染ふきん | :163万円 | ⑧ その他:陶芸・小基盤・農園芸・古紙回収・レーザーカット等 | |

Ⅲ. 福祉的就労現場の現状と課題

1. 労働者（雇用）と訓練生（福祉）の二者択一制度

「福祉」か「労働」か？ 「福祉」も「労働」も！
 （現行制度：二元モデル） （在るべき制度：対角線モデル）

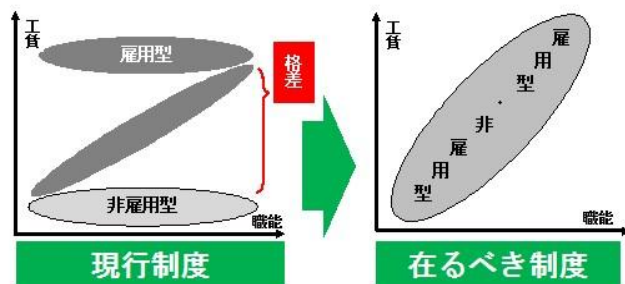
（注）「職業リハビリテーション」（第22巻1号）藤井克徳氏
 （日本障害者協議会 常務理事）より引用・加工



労働者としての権利（労働者性の問題／ソーシャルファーム）

- 福祉**：労働者ではなく訓練生
 ⇒ 福祉事業者職員（支援者）／障害者（被支援者）
労働：労働者
 ⇒ 働く仲間 役割分担による「ソーシャル・ファーム」

2. 職業能力と工賃の現状



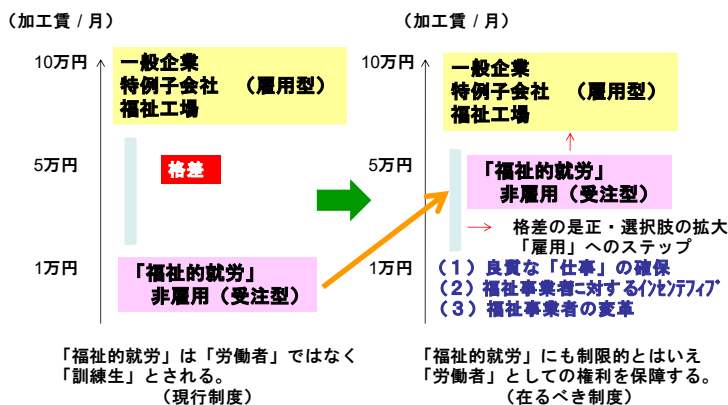
職能と工賃の格差

職業能力が同じでも
 「労働（雇用型）」
 「福祉（非雇用型）」
 における工賃格差は顕著である。

職能と工賃のバランス

職業能力と工賃が、雇用・
 非雇用型を含めて相関的な
 分布になるべきである。

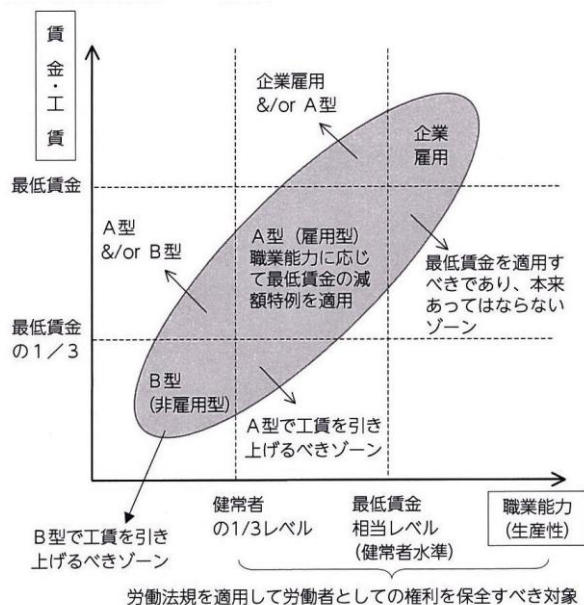
福祉的就労の底上げ —「福祉」と「労働」の格差是正—



「福祉的就労」は「労働者」ではなく
 「訓練生」とされる。
 （現行制度）

「福祉的就労」にも制限的とはいえ
 「労働者」としての権利を保障する。
 （在るべき制度）

障害者の就労形態モデル概念図



労働法規を適用して労働者としての権利を保全すべき対象

3. 福祉的就労の底上げ策

(1) 良質な「仕事」の確保

①官公需の優先発注

- ・障害者優先調達推進法（ハート購入法）-2013年4月施行—

②企業に対する発注奨励策

- ・発注企業への助成金（特例調整金）支給：
「在宅就業障害者支援制度」等の助成策を拡充。
*** 現行特例調整金：**
年間支給工賃総額35万円当たり2,000円（6%）
⇒ 法定雇用率未達成の場合、障害者雇用納付金は特例調整金の分だけ減額される。（間接的な「みなし雇用制度」）

⇒ 将来的には、本格的な「みなし雇用制度」導入へ

企業が障害者に仕事を発注した場合も、当該企業の法定雇用率に換算して加算する「みなし雇用制度」の導入が期待される。

* 直接雇用を一定（例：2.3%）義務付け、それを上回る部分について発注ベースを「みなし雇用」として認め段階方式が妥当。

③施設外就労(企業内就労)の拡充

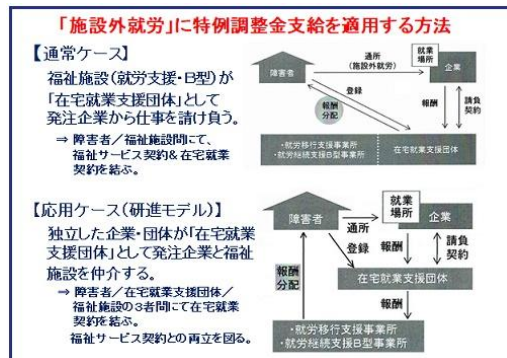
企業との雇用関係はないが、企業内の仕事を福祉施設が受託し、障害者が福祉施設の職員の支援の下に働いて工賃を得る就労形態。



<メリット>

- ・障害者 : 企業就労に近い環境での就労訓練／直接雇用への道／工賃アップ／就職者の定着支援
- ・企業 : 直接雇用に比べ負担が小さい／障害者の特性や能力を目前で把握し採用候補／CSR・SDGs・コンプライアンス
- ・福祉施設 : 障害者の指導ノウハウを活用／仕事の確保に繋がる／施設的环境整備負担の軽減

＊「施設外就労」に発注奨励策(特例調整金支給)を適用する方法が有効！



(2) 福祉事業者に対するインセンティブ ～ 工賃の増減を反映した職員処遇 ～

<人件費の源泉>

営業・作業指導員 (職員)	自立支援費 (公的資金)	営業・作業指導員 (職員)	自立支援費 (公的資金)
利用者本人	工賃 (作業会計)	利用者本人	工賃 (作業会計)

(現行制度)

(在るべき姿)

職員の人件費の一部を作業会計で賄う

(3) 福祉事業者の変革

① 情報共有 & スピード

- ・マイナス情報こそ優先報告
- ・縦割から部門横断
- ・遅い100点より早い60点

② 組織目標(PDCAサイクル)

組織目標 → 役割分担 → 個人目標 → 達成度評価 → 処遇への反映

③ 「価格・品質・納期」の達成

障害者中心(作品) → マーケット中心(商品)

チャレンジして失敗を恐れるより、何もしないことを恐れる！
(本田宗一郎)



障害者？ 健常者？ 訓練生？ 労働者？
私達は、皆、働く仲間です！

～ Decent Workを目指して！～



株式会社 研進 & 社会福祉法人 進和学園

<http://www.kenshin-c.co.jp/>

<http://www.shinwa-gakuen.or.jp/>